やってみよう自分から　もっと生かそう学んだことを　ともに生きよう感謝の心で

学校だより

6月号

横浜市立谷本小学校
令和元年5月31日

HPアドレス　http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yamoto/

おめでとう　１４６歳

校長　和内　昭子

先日、朝会で開校記念の話をしました。谷本小学校は、明治６年５月２５日　谷本学舎（安養寺）を仮校舎として８０余名で開校されたそうです。明治７年に木造校舎が下校庭に建てられました。

今年、創立１４６周年となりますが、学校の校章は創立８０周年（昭和２８年４月）に制定されました。

また、創立９０周年（昭和３８年５月）に学校の校旗・校歌が制定されました。子どもたちは、開校から９０年経って校歌ができたことに、とても驚いていました。

昭和４６年１月に谷本中学校が現在の場所に移転したので、昭和４７年３月に現在の鉄筋４階建ての新校舎が作られました。全学年が上校舎（現在の校舎）に入れたのは、昭和４８年４月創立１００周年の時だそうです。

さらに、創立１２０周年（平成５年）に「谷本音頭」「谷本の島のにこにこ大王」作成。創立１４０周年（平成２５年９月）に今の「谷本の森のにこにこ大王」の歌詞が新しくなりました。谷本小学校１４６年の歴史を振り返りながら、谷本小学校を大切にしてきた方々の思いがあることや、今この学校に通っているみんなも谷本小学校を大切にしている一人であることを伝えました。それは、５月２４日に教職員と子どもたち全員でクリーン作戦を行ったことです。裏校舎や下校庭・階段・スロープなど、太陽が照りつける暑い中、縦割りグループで草取りや落ち葉拾いをして学校をきれいにしました。「拾った落ち葉は、森に返すんだよ。」６年生が下級生の手本となって、落ち葉でいっぱいになったビニル袋を持って汗をふきふき運んでいました。学校も開校記念日の前日にみんながきれいにしてくれたので、きっと喜んでいますよと子どもたちに話しました。

これからも子どもたちが谷本小学校を大切にする伝統をみんなで築いていきたいと思います。